

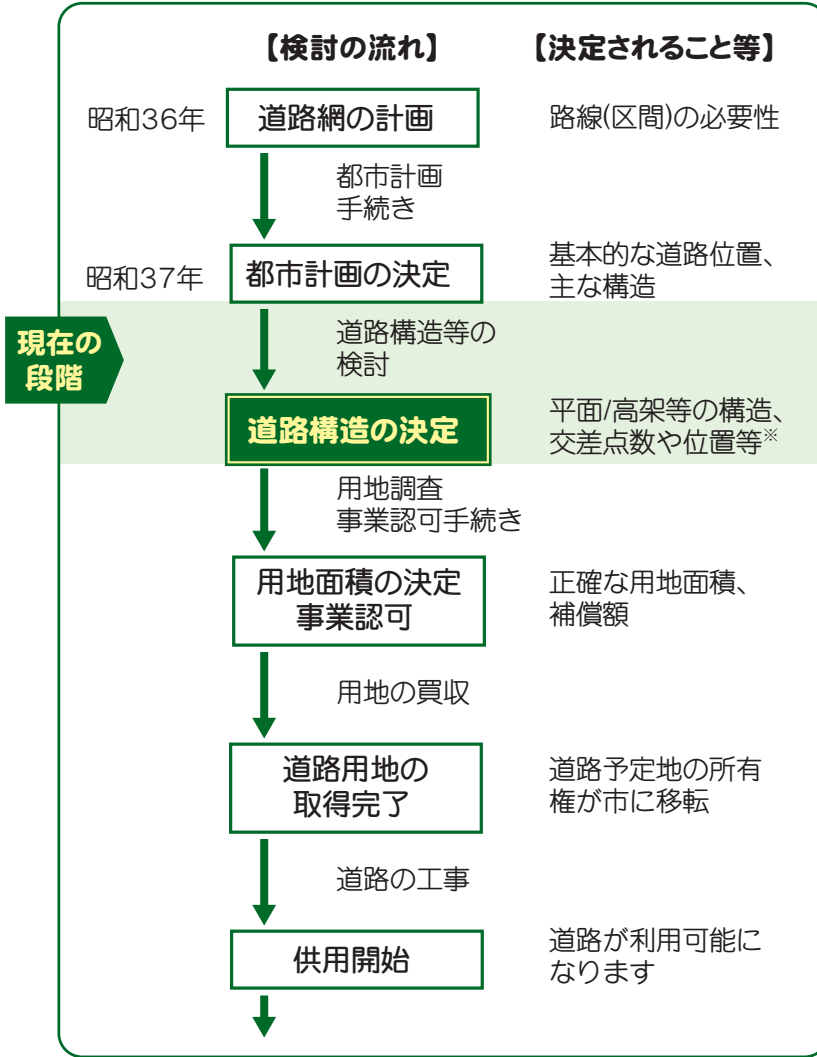
● 現在はどういう段階なの？

- ・現在は、都市計画決定されている平面ルートを前提に、道路構造等を検討する段階です。
- ・この段階では、道路構造、緑の保全、防災対策、および沿道の土地利用などを検討し、次のような項目が決められます。

※ 道路構造等の検討段階で決めていくこと

- 道路の構造(盛土、高架、橋梁、トンネル等)
- 交差点の数や位置
- 歩道の有無・幅員・位置
- 沿道敷地への取付け方
- 環境対策
- 防災対策

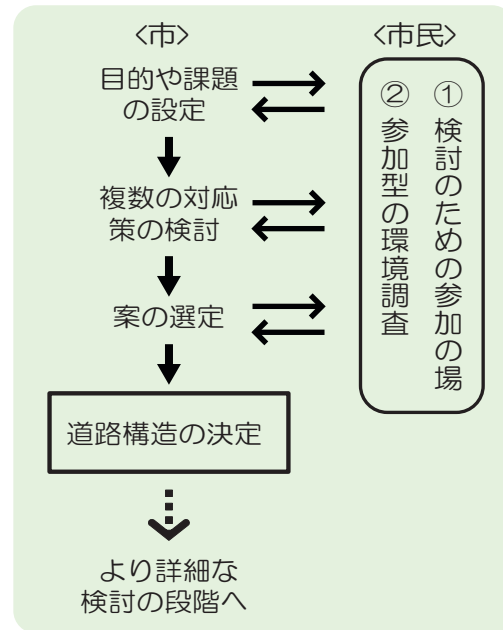
など



調布3・4・10号線に関する検討の進め方

● 市民はどのような形で関われるの？

- ・調布3・4・10号線に関しては、一般的な道路と比較して難しい課題が複数想定されます。(3面「どんな課題があるの？」参照) また、このように難しい計画の検討を進める際には、特に透明性、公正性を高めることが重要です。
 - ・本路線については、次のような形で市民のみなさんが関わるように検討されています。
- ① 検討の早い段階において、地域のみなさんと課題を検討するための市民参加の場を設ける。
 - ② 環境の調査を行う場合には、地域のみなさんにもご協力いただき、参加型で調査を進める。
- ・具体的な日程や募集の方法については、あらためて本通信等でご案内いたします。



ご意見・お問い合わせはこちらまで

調布市 都市整備部街づくり推進課

〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1 TEL:042-481-7417 FAX:042-481-6800
電子メール:tokeido@w2.city.chofu.tokyo.jp

登録番号
(刊行物番号)
2009-210

調布3・4・10号線

品川通り通信

創刊号

平成22年2月 発行:調布市

品川通り 未整備区間の検討を市民参加で進めます！

- ・「品川通り通信」は、品川通り（調布都市計画道路3・4・10号線）の道路整備に関する、調布市から沿線のみなさんへのお知らせです。

● 品川通りの未整備区間とは？

- ・現在、地域のみなさんに利用されている通称“品川通り”（以後、調布3・4・10号線とよびます）は、甲州街道と平行して市域を東西に結び、世田谷区方面から府中市方面への交通を担う、重要な幹線道路の一部です。
- ・東京オリンピック前の昭和37年(1962年)に都市計画決定され、府中市側から順次整備されてきました。
- ・市内では若葉町2丁目から東つつじヶ丘2丁目間、約1.2kmのみが未整備となっています。



事業の主な経緯

年月	出来事等
S37.12	都市計画決定
S41.7	外郭環状線(世田谷～練馬間)の都市計画決定に伴い一部変更 府中市側から順次整備
H18.4	外環アクセス等道路に位置付け 平成27年度までの優先整備路線に位置付け
H19.4	本事業と交差する外環本線が(大深度)地下構造に変更
H19.12	事業概要・測量説明会を開催 現況測量を実施

地域のみなさんの意見を伺いながら道路整備に向けた検討を進めます

調布市長 長友貴樹

調布3・4・10号線は、市内を東西方向に結ぶ重要な道路と考えています。

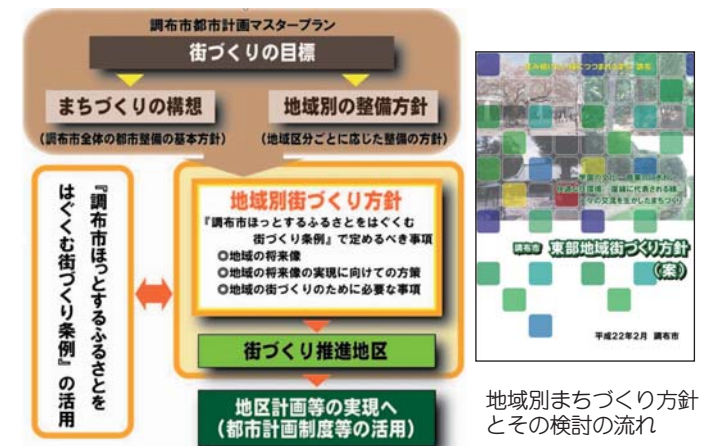
一方、国分寺崖線を横断することなどから、市民のみなさんの関心が高いことも承知しております。

そこで、この道路の整備については、沿線のみなさんのご意見を伺いながら、今後も検討を進めてまいります。



● なぜ今スタートするのか？

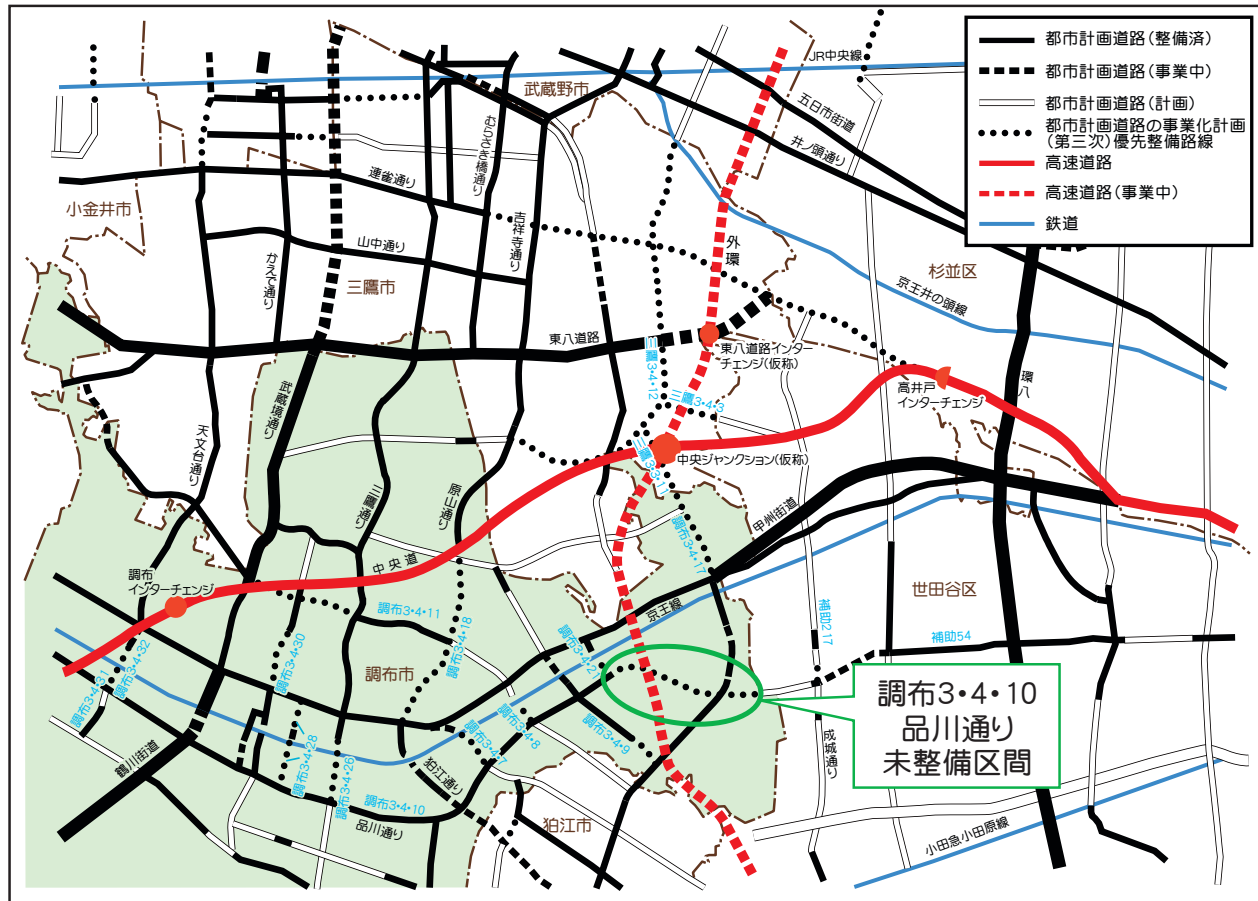
- ・多摩地域の都市計画道路整備方針において、調布3・4・10号線の未整備区間は道路の必要性が確認され、平成18～27年度の間で優先的に整備すべき路線に位置づけられました。
- ・現在、進められている「地域別街づくり方針」の市民検討会では、品川通りと緑の関係などが議論されるなど、みなさんの関心が高まっています。



●なぜ必要なの？

- ・調布3・4・10号線は、以下の項目においてその必要性が確認されています。
 - ① 交通処理機能の確保
 - ② バス交通を支える道路網の形成
 - ③ 震災時における防災性の向上
 - ④ 良好な居住環境地区の形成
 - ⑤ 拠点整備やまちづくりへの貢献

●広域的な位置



●計画されている内容 (昭和37年12月都市計画決定)

項目	内容
名称	調布都市計画道路3・4・10号東京競馬場線
延長	1,250m
区間	若葉町二丁目 (世田谷区境) ~ 東つつじヶ丘二丁目
道路幅員	幅員W = 16m (一部区間15m) ・若葉町二丁目 ～調布3・4・17号線交差点: 幅員W = 15m ・調布3・4・17号線交差点 ～東つつじヶ丘二丁目 : 幅員W = 16m
主要道路との交差	主要交差道路: 調布3・4・17号線

●どんな課題があるの？

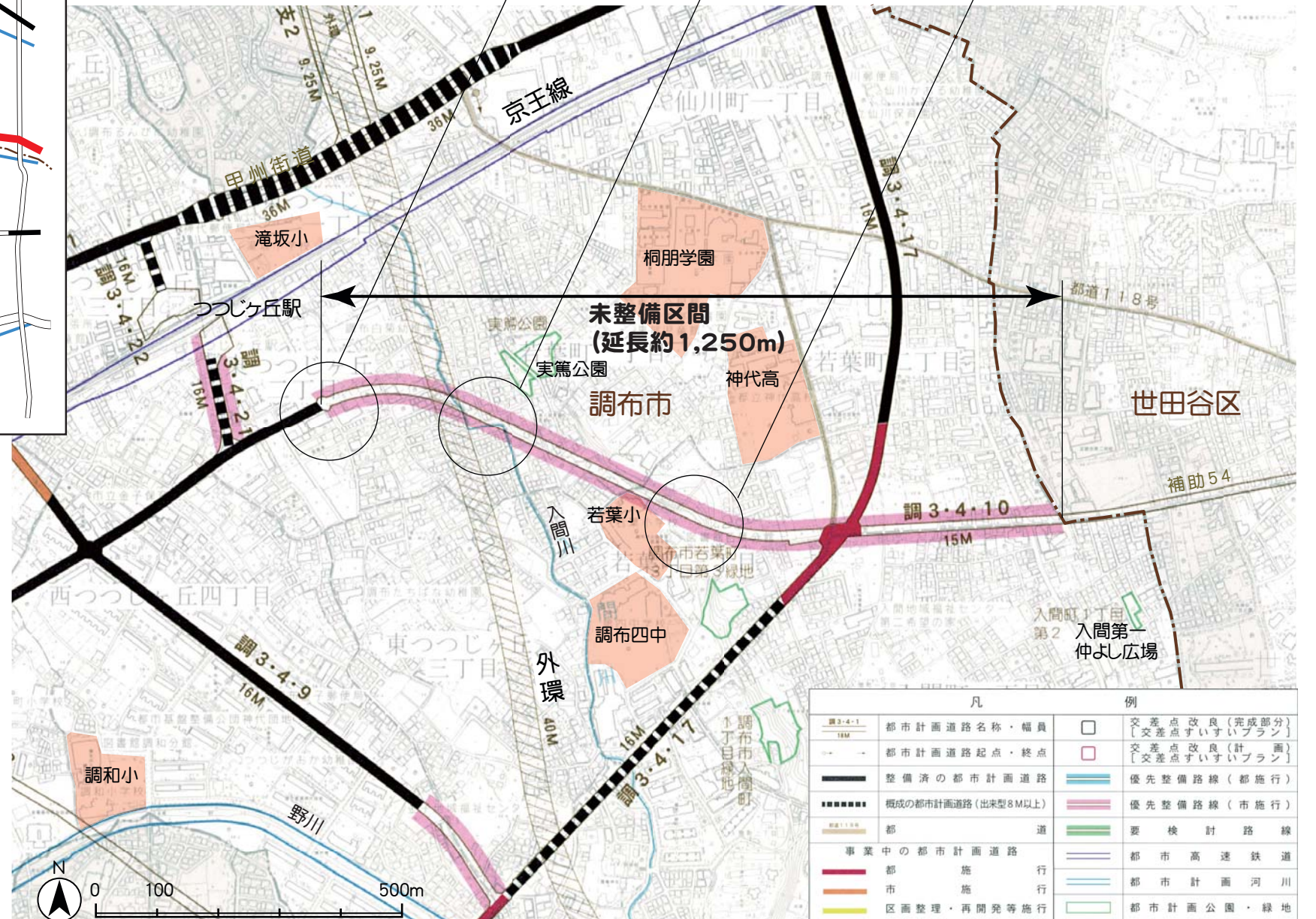
- ・現時点では、調布3・4・10号線整備に関して、主に次のような課題が考えられます。
 - ① 国分寺崖線の緑や景観の保全
 - ② 入間川の防災対策
 - ③ 交差する道路とのスムーズな接続
- ・これらを含めて課題が整理される必要があります。



整備済み区間と未整備区間との境界部

入間川との交差点付近

国分寺崖線との交差点付近



凡	例
調3・4・10 16M	都市計画道路名称・幅員
調3・4・10 16M	都市計画道路起点・終点
調3・4・10 16M	整備済の都市計画道路
調3・4・10 16M	概成の都市計画道路 (出来型8M以上)
調3・4・10 16M	都
調3・4・10 16M	事業中の都市計画道路
調3・4・10 16M	都 施行
調3・4・10 16M	市 施行
調3・4・10 16M	区画整理・再開発等施行
調3・4・10 16M	交差点改良 (完成部分) [交差点すいすいプラン]
調3・4・10 16M	交差点改良 (計画) [交差点すいすいプラン]
調3・4・10 16M	優先整備路線 (都施行)
調3・4・10 16M	優先整備路線 (市施行)
調3・4・10 16M	要 検 計 路 線
調3・4・10 16M	都市高速鉄道
調3・4・10 16M	都市計画河川
調3・4・10 16M	都市計画公園・緑地